IDOM Inc.

"なぜいまDMなのか?"

株式会社IDOM デジタルコミュニケーションセクション オムニメディアマーケティングユニット ユニットリーダー 目黒友 自己紹介 IDOM Inc.



名前: 目黒 友

会社:株式会社IDOM(旧社名ガリバー)

部署: デジタルコミュニケーションセクション

オムニメディアマーケティングユニット ユニットリーダー

年齢:28歳(1991年生まれ)

【経歴】**店舗営業**から**デジタルマーケター**に

●2014年4月 : ガリバーインターナショナル(現:IDOM)入社。約1年半、店舗での営業に従事。

●2015年12月 : デジタルコミュニケーションセクションに異動。

MAの導入に携わり、メール・SMSを活用したCRM活動を行う。

● 2017年5月 : CRMコールセンターの立ち上げにおけるコミュニケーション設計の企画・立案から、

エリアの拡大まで引率。

● 2018年5月 : チャット併用型web店舗の営業企画や自社アプリの運用改善に携わる。

●現在は、デジタルからアナログまで多様なツールを活用し、新たなコミュニケーション施策の開発を行う。

車業界に根強い紙文化

IDOM Inc.





クルマ買取のガリバー

買取市場の透明化を

目指しガレージから創業

1994

通信衛星やIT技術を駆使し 日本全国の在庫データを一元化

1998



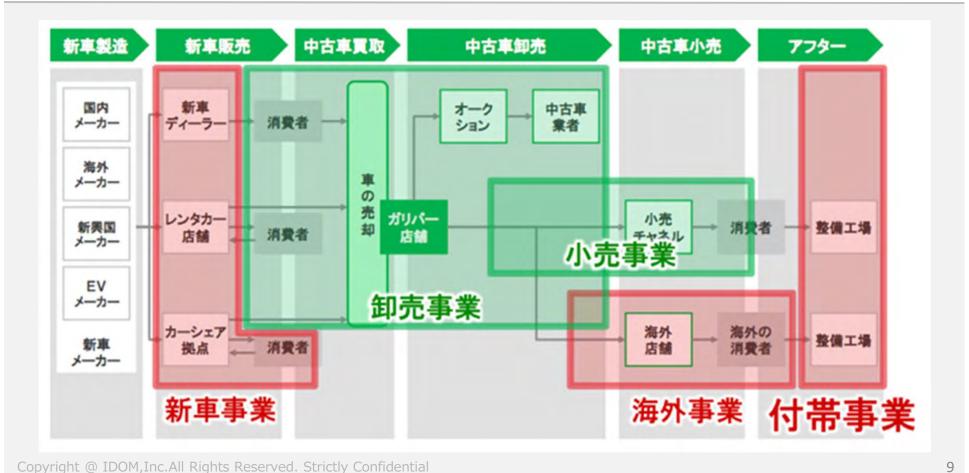
全国在庫共有システム誕生

※画像はイメージです photo by Global Panorama https://www.flickr.com/photos/121483302@N02/15910517306/Creative Commons License

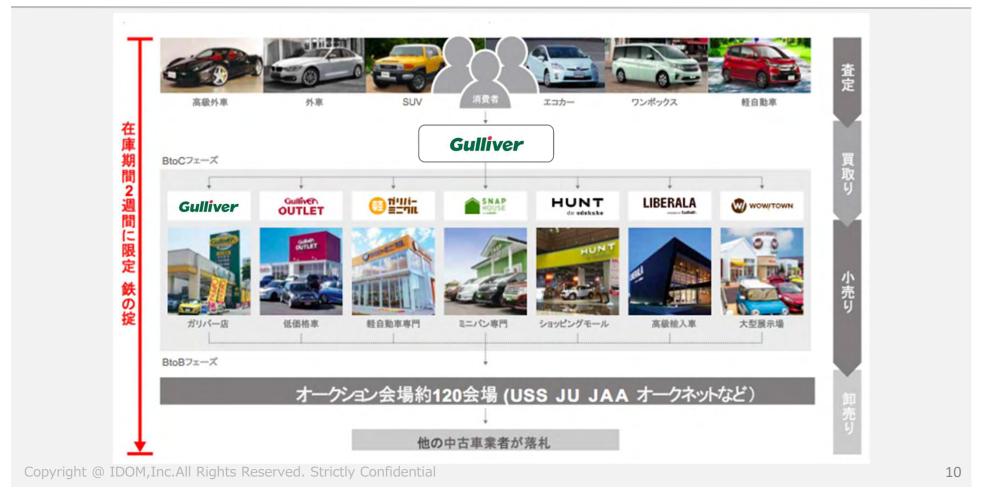
2016.7

Gulliver

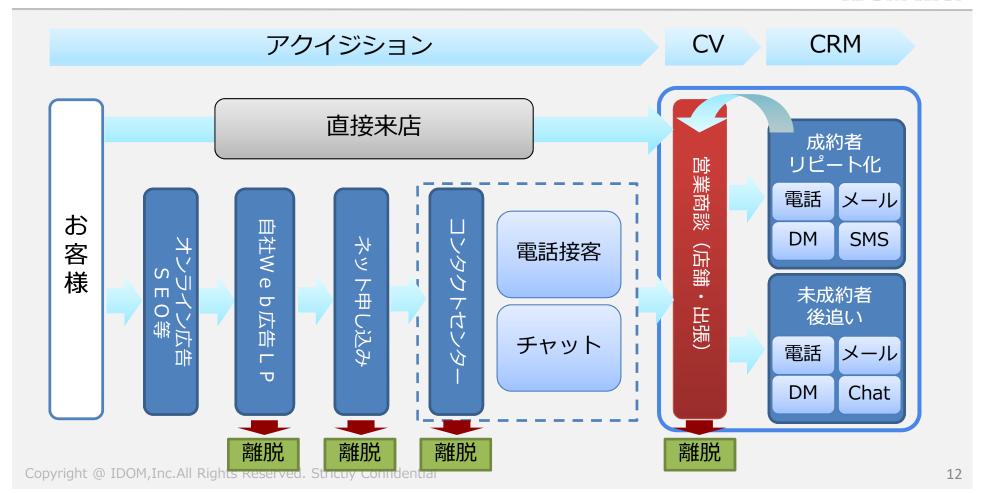
5つの事業領域 **IDOM Inc.**

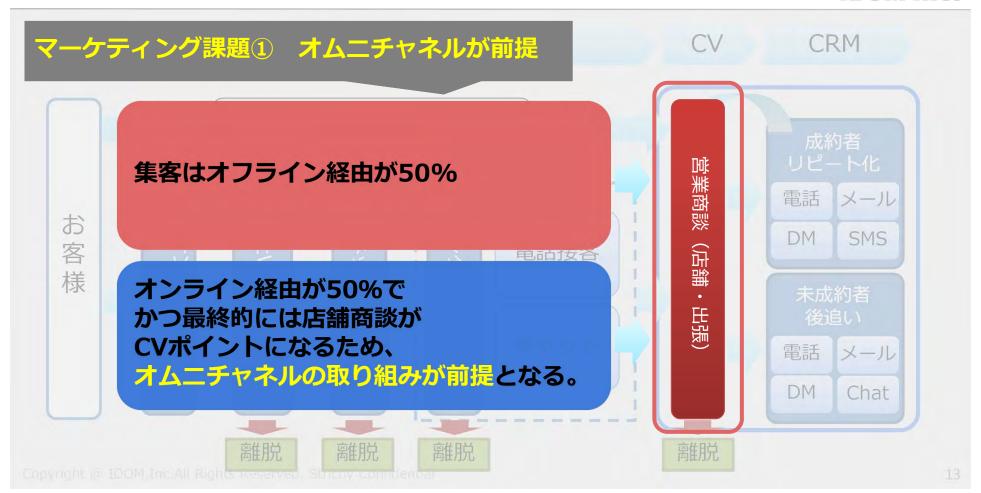


中古車売買のビジネスモデル

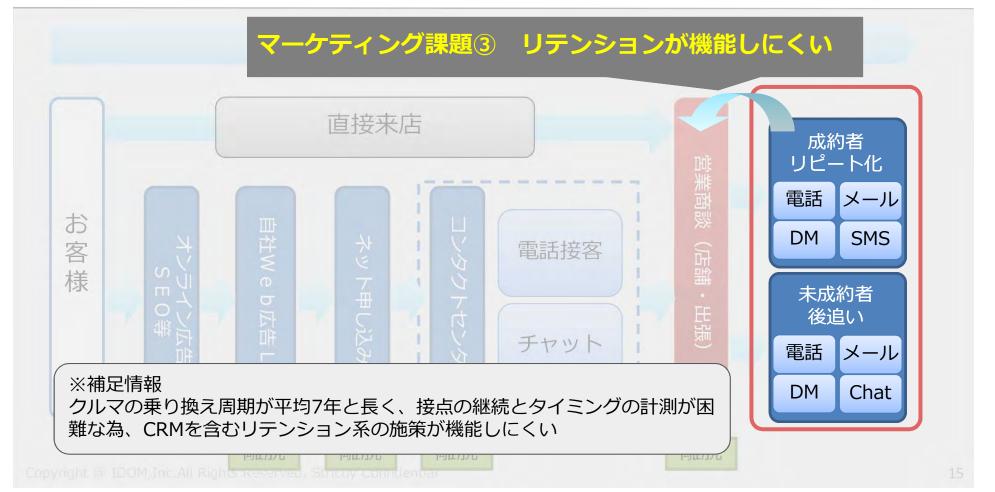












デジタルコミュニケーションの取り組みについて

IDOM Inc.



<MISSION>デジタルを用いて新たなマネタイズの仕組みを作ること

人材募集中!! マーケティングプランナー/新規サービス企画/データ分析スペシャリスト ご連絡は私、目黒まで。

年間数十万件の商談情報が眠っており、リテンションの攻略には利益インパクトが求められていたため

一斉同報型のリーチを繰り返してきたが、 **目立った成果を上げられなかった。**

企業都合の 視点から

そこで、次の打ち手としてセグメントを細かく切った One to Oneマーケティングを検討していた。

顧客第一の 視点へ

★このタイミングで **DM実証実験のお誘い**をいただく



媒体とセグメントの親和性

DMの媒体特性

<メリット> 強い行動喚起力

<デメリット> コスト高によるリーチの狭さ

DMを送るべきセグメント

???

DMの特性を最大化させるセグメントを見つけたい

媒体特性による縛り

①コスト高によるリーチの狭さ

②強い行動喚起力

解消するためには?

①行動してくれやすい ターゲットに 送りたい。

②限られたセグメント に特別なオファーが 出せないか?

導き出した案

①ガリバーで 過去購入済みを ターゲットに

②ローンで購入した 顧客へ残債データ(2ndパーティデータ)を活用したオファー

しかし、リテンションは効きにくい...、なので



さらにヒントがないか、ローン部門のリーダーに 過去の事例をヒアリング...

リーダー



過去にDM送ったことありますか??

ローン顧客にDM送って電話してみたら、 『完済したら冷蔵庫買うんだ』って言われた から、完済間近はやめた方がいいよ。







顧客へのアプローチのタイミングを 支払いが半年以上残っている顧客のみに限定

導き出したセグメント

- ①ガリバーで過去購入済みかつ
 - ②**ローンを組んでいる** かつ
 - ③支払いが半年以上 残っている顧客



DMとセグメントの 親和性が高いと判断



さらに...

導き出したセグメント

- ①ガリバーで過去購入済み かつ
 - ②**ローンを組んでいる** かつ
 - ③支払いが半年以上 残っている顧客

店舗経験から、 このセグメントのお客様は いま乗っているクルマに値段がつかな いと思っていて、ローンを完済しない と乗り換えはできないと思っているケ ースが多かった。

お客様の思い込みを逆手にとったオファーで いざ、実験開始。

自社データとローン残高データから、差額を算出

IDOM Inc.

外面



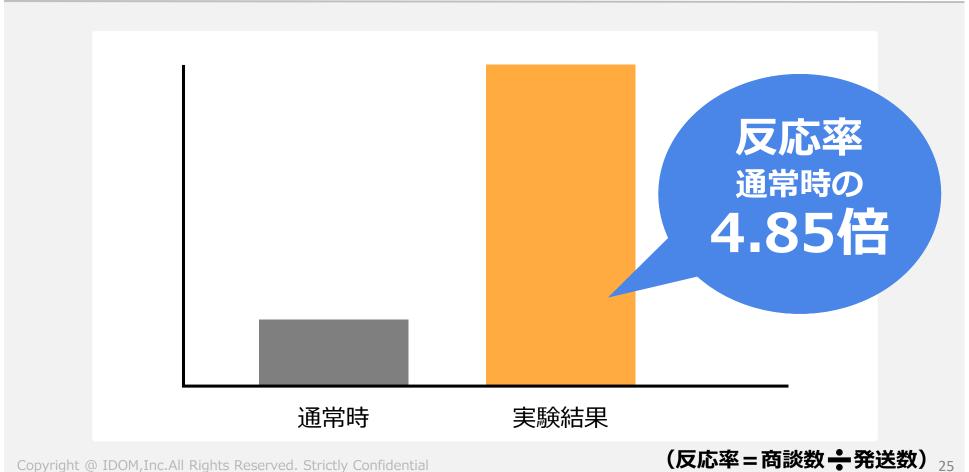
内面



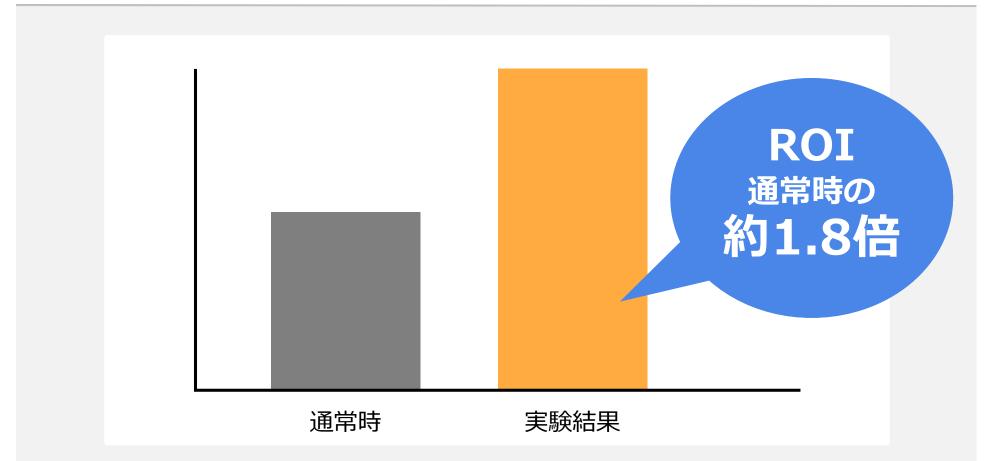
自社データとローン残高データから、差額を算出



結果 **IDOM Inc.**



結果 IDOM Inc.



今回のDMが

日本郵便特別賞アナリティクス部門を受賞しました。





①DMのリーチの狭さ(デメリット)を解消した**"ターゲット"**

ロイヤリティが高いほど オファーを受け入れやすい

②2ndパーティデータを活用した刺さる"オファー"

顧客が本当に欲しいであろう 情報を届ける

③完済半年以上前、1to1の"タイミング"



次の検討が始まる前の タイミングを捉える

この3つが一気通貫したことで DMの特性を最大化でき、成功したと捉えている。

	Mail	SMS	LINE	DM	Call
リーチ	Δ		0	Δ	0
訴求力	0	Δ		0	0
コスト	0	0	Δ	83	83

ビジネスオーナーが媒体特性を正しく理解し、 ツールの特性を最大化させる視点で施策を打つことが大事

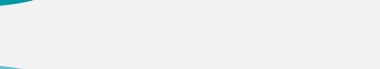
1. データ活用における2つの勝ち筋

2. メディアの1to1



- ✔ 過去に購入済み
- ✔ ローン支払い者









✓ 残支払い期間が 半年以上

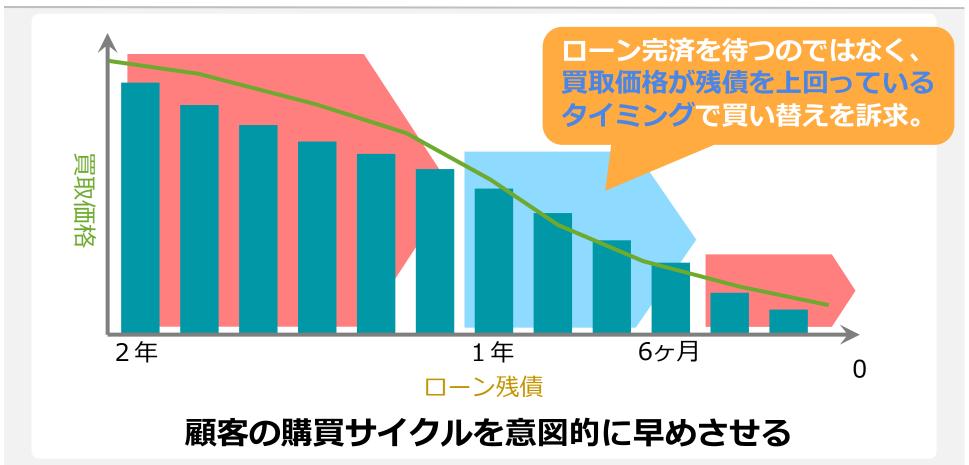


より的確なターゲット抽出が可能に

ターゲット抽出の高度化により、コストの最適化を図る

今後の展望1-2 パーセプションタイミングの変化

IDOM Inc.



メッセージのOne to Oneはいまは当たり前。

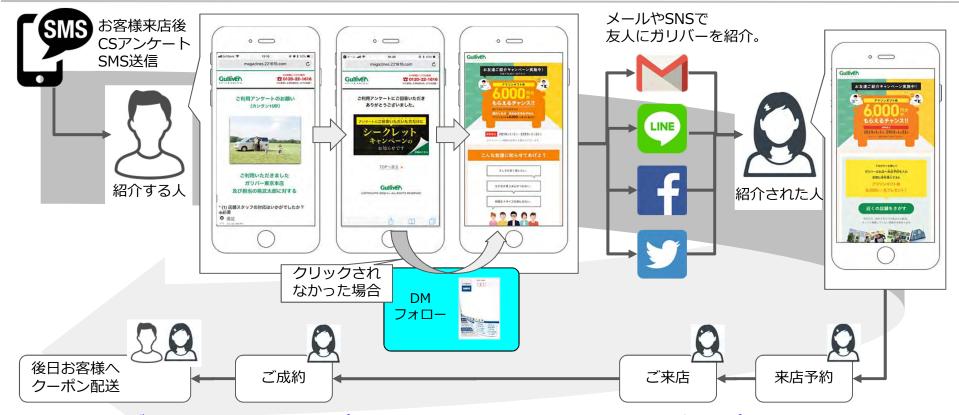


さらに先の顧客体験として メディアのOne to Oneを実現したい



直近の取り組み オンライン紹介キャンペーン

IDOM Inc.



デジタルでファーストアプローチ、反応しなかった顧客へアナログでアプローチを。

→実験中...

顧客一人一人が最も心地よい メディアコミュニーケーションを実現してみたい

